

更生保護のあり方を考える有識者会議（第1回）
平成17年7月20日（水） 説明資料（2）

統 計 資 料

目 次

1 保護観察に関する統計

資料 1	保護観察新規受理人員の推移.....	1
資料 2	保護観察終了人員の推移.....	2
資料 3	保護観察新規受理事件の主要罪名・非行名別構成比...	3
資料 4	保護観察新規受理人員の保護観察期間.....	7
資料 5	保護観察対象者の再処分率の推移.....	8
資料 6	保護観察対象者の再処分までの経過期間.....	9
資料 7	保護観察終了者の受理時罪名・非行名別再処分率...	10
資料 8	再入受刑者の前刑罪名別 再犯期間.....	12
資料 9	保護観察事件の所在不明者数及び所在不明率の推移...	13
資料 10	罪名別 保護観察対象者の所在不明人員数...	14
資料 11	保護観察事件の終了事由別構成比.....	15

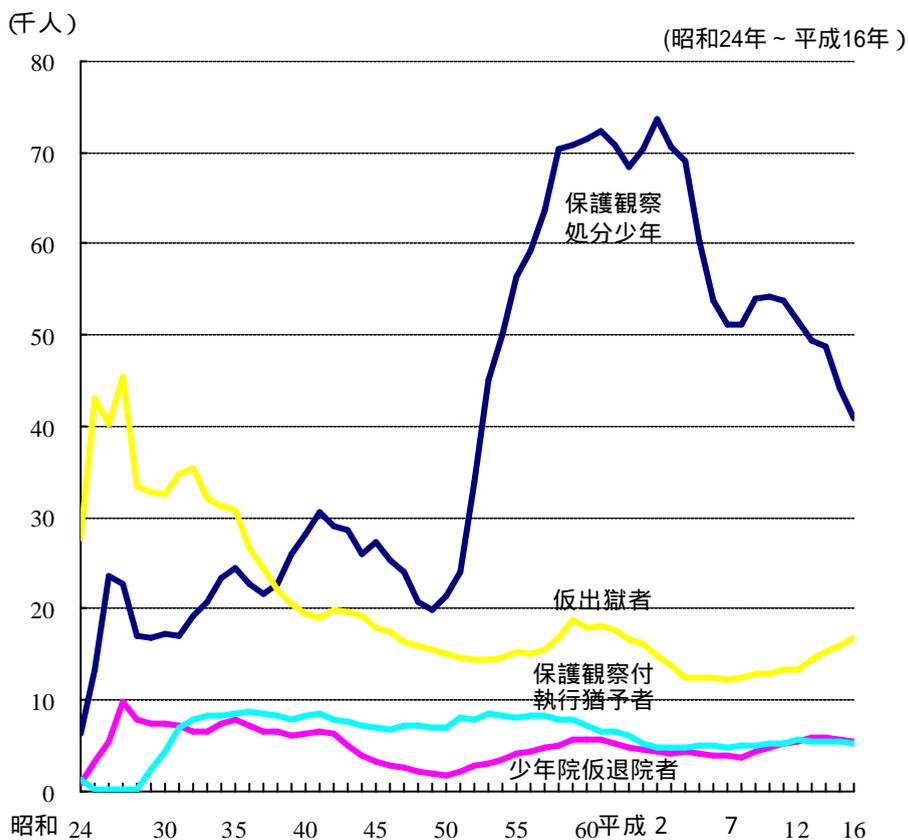
2 仮釈放に関する統計

資料 12	行刑施設における年末収容定員及び年末収容人員並びに年末収容率（いずれも既決）の推移...	17
資料 13	出所受刑者数及び仮出獄率の推移	18
資料 14	仮出獄申請受理人員及び棄却率の推移	19
資料 15	有期刑仮出獄者の刑の執行率の推移	20
資料 16	少年院からの仮退院者数及び退院者数の推移	21
資料 17	環境調整事件の新規受理件数の推移	22

3 その他

資料 18	更生保護官署職員定員の推移	23
資料 19	法務省予算（一般会計）の内訳	24
資料 20	更生保護関係予算の推移	25

資料1 保護観察新規受理人員の推移

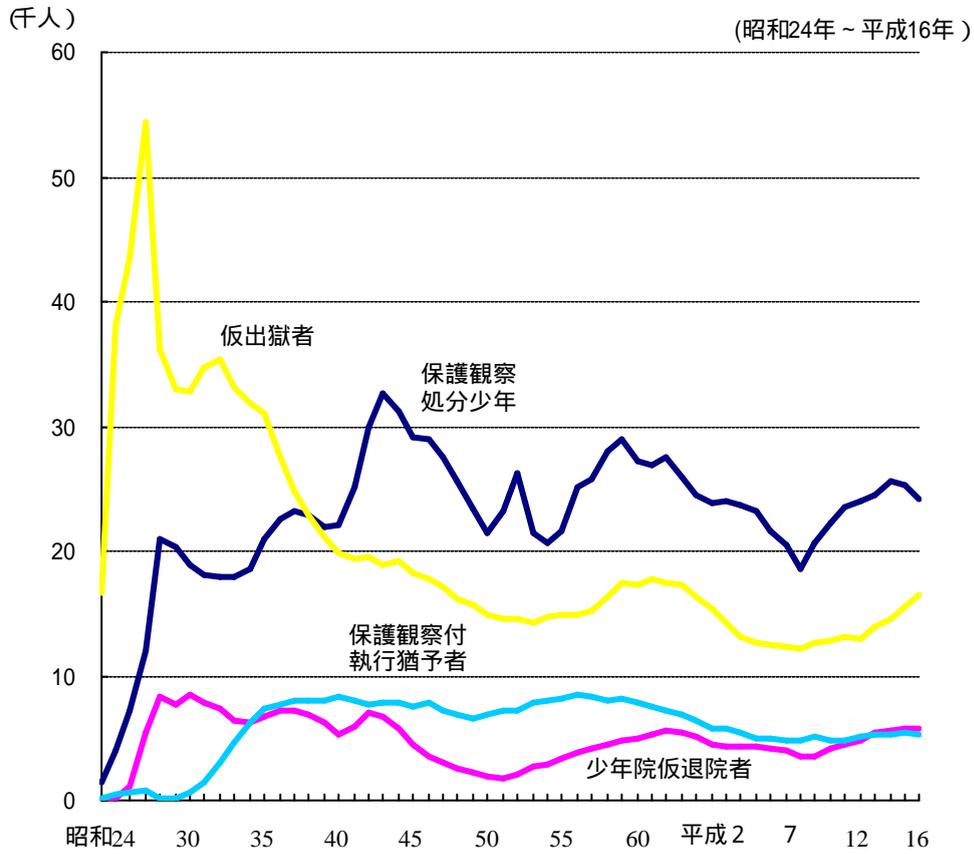


(昭和24年～平成16年)

年次	総数	仮出獄者	保護観察付執行猶予者	少年院仮退院者	保護観察処分少年	うち		婦人補導院仮退院者
						交通短期処分少年	短期保護観察処分少年	
24年	36,221	27,799	1,257	848	6,317
25	59,739	43,106	221	3,121	13,291
30	61,265	32,435	4,361	7,375	17,094
35	71,720	30,824	8,525	7,797	24,408	166
40	62,258	19,430	8,350	6,301	28,173	4
45	55,320	17,861	6,908	3,167	27,383	1
50	44,958	14,933	7,048	1,593	21,384	-
55	83,652	15,206	8,058	4,063	56,322	30,638	...	3
60	101,971	17,795	7,180	5,585	71,411	44,361	...	-
2	97,801	14,896	4,793	4,333	73,779	50,298	...	-
7	71,851	12,138	4,856	3,782	51,075	31,717	2,708	-
12	75,995	13,254	5,683	5,357	51,701	26,447	4,630	-
16	68,194	16,690	5,251	5,436	40,817	18,560	4,575	-

注 法務統計年報及び保護統計年報による。

資料 2 保護観察終了人員の推移



(昭和24年～平成16年)

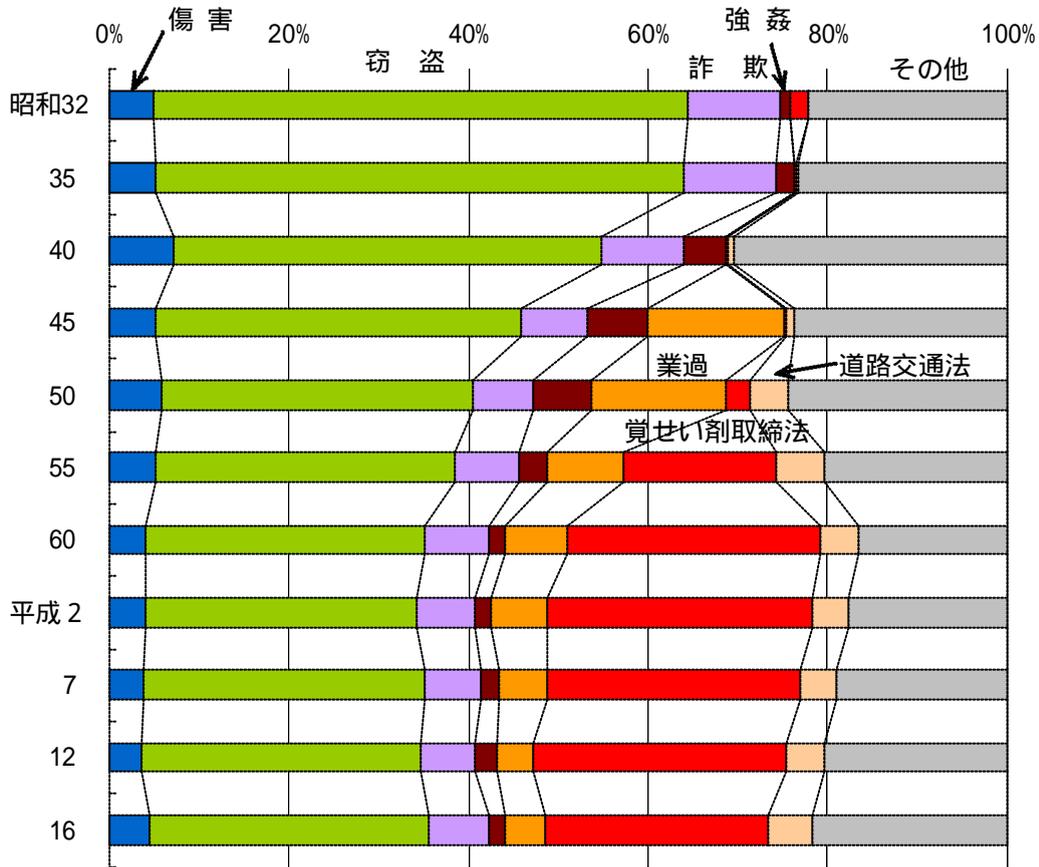
年次	総数	仮出獄者	保護観察付	少年院仮退院者	保護観察処分少年	婦人補導院
24年	18,414	16,697	282	45	1,390	...
30	60,997	32,921	675	8,553	18,848	...
35	66,443	31,081	7,392	6,826	20,971	173
40	55,587	19,811	8,307	5,378	22,086	5
45	59,553	18,257	7,650	4,453	29,191	2
50	45,463	14,971	7,006	1,968	21,518	-
55	48,102	14,932	8,146	3,361	21,659	4
60	57,477	17,357	7,904	5,035	27,181	-
2	49,759	15,393	5,869	4,534	23,963	-
7	41,622	12,312	4,842	4,027	20,441	-
12	47,058	12,958	5,188	4,799	24,113	-
16	51,990	16,539	5,324	5,876	24,251	-

注 1 法務統計年報及び保護統計年報による。

2 「保護観察処分少年」は交通短期保護観察少年を含まない。

資料3 保護観察新規受理事件の主要罪名・非行名別構成比

(1) 仮出獄者



(昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	窃盗	詐欺	強姦	業過	覚せい剤取締法	道路交通法	その他
32年	35,290	1,732	21,030	3,646	402	-	648	39	7,793
35	30,824	1,583	18,160	3,155	622	-	87	40	7,177
40	19,430	1,404	9,236	1,786	910	-	68	135	5,891
45	17,861	929	7,259	1,338	1,187	2,726	47	129	4,246
50	14,933	873	5,189	975	970	2,261	387	631	3,647
55	15,206	780	5,072	1,081	485	1,279	2,602	822	3,085
60	17,795	739	5,520	1,272	322	1,239	5,002	765	2,936
2	14,896	594	4,514	947	276	942	4,380	613	2,630
7	12,138	470	3,801	765	246	632	3,424	503	2,297
12	13,254	490	4,121	793	318	555	3,735	536	2,706
16	16,690	774	5,155	1,123	301	744	4,144	833	3,616

注1 保護統計年報による。

2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。

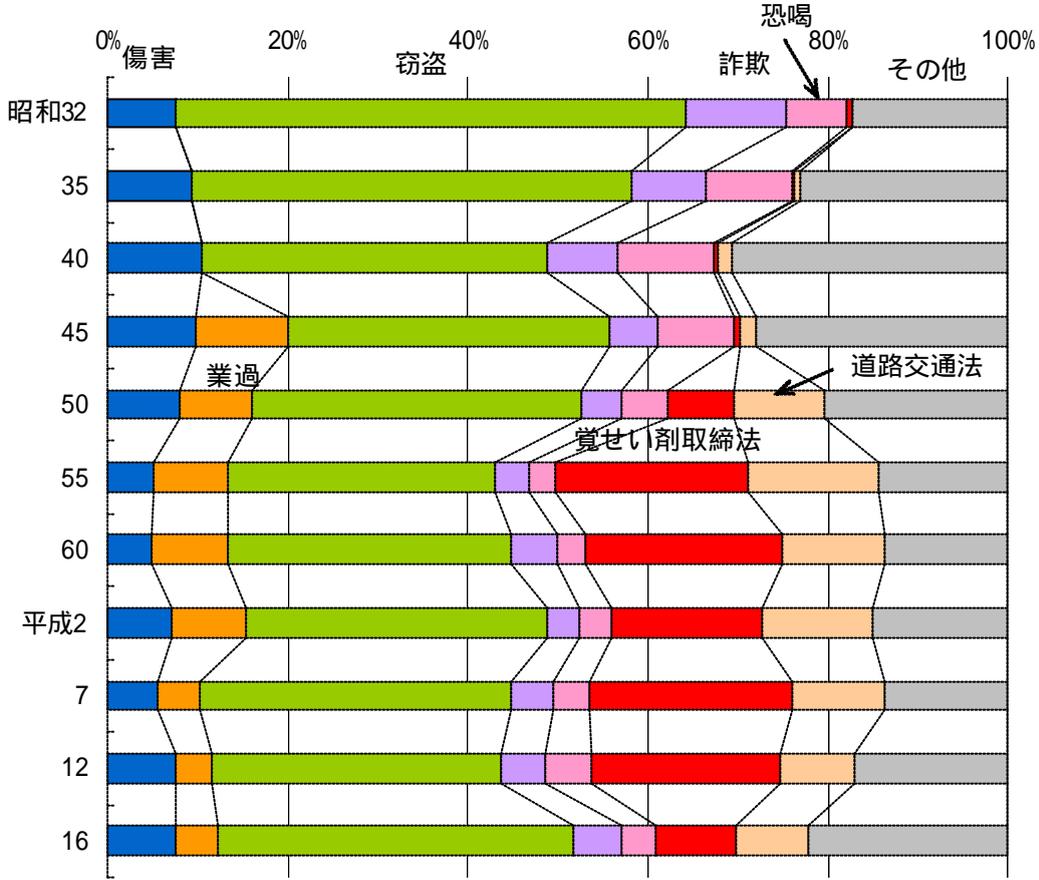
3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。

4 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。

5 罪名には、「未遂」、「教唆及び幫助」の各処罰規定を含む。

6 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

(2) 保護観察付執行猶予者



保護観察付執行猶予者 (昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	業過	窃盗	詐欺	恐喝	覚せい剤取締法	道路交通法	その他
32年	7,729	584	-	4,377	861	528	43	6	1,330
35	8,525	791	-	4,177	698	827	12	52	1,968
40	8,350	874	-	3,214	637	903	36	138	2,548
45	6,908	674	711	2,463	379	584	37	135	1,925
50	7,048	564	564	2,578	316	364	516	711	1,435
55	8,058	405	674	2,386	298	245	1,732	1,157	1,161
60	7,180	344	617	2,264	353	239	1,563	825	975
2	4,793	335	398	1,612	163	173	801	596	715
7	4,856	266	227	1,689	223	195	1,097	497	662
12	5,683	429	228	1,819	287	285	1,199	473	963
16	5,251	399	237	2,077	289	197	467	424	1,161

注1 保護統計年報による。

2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。

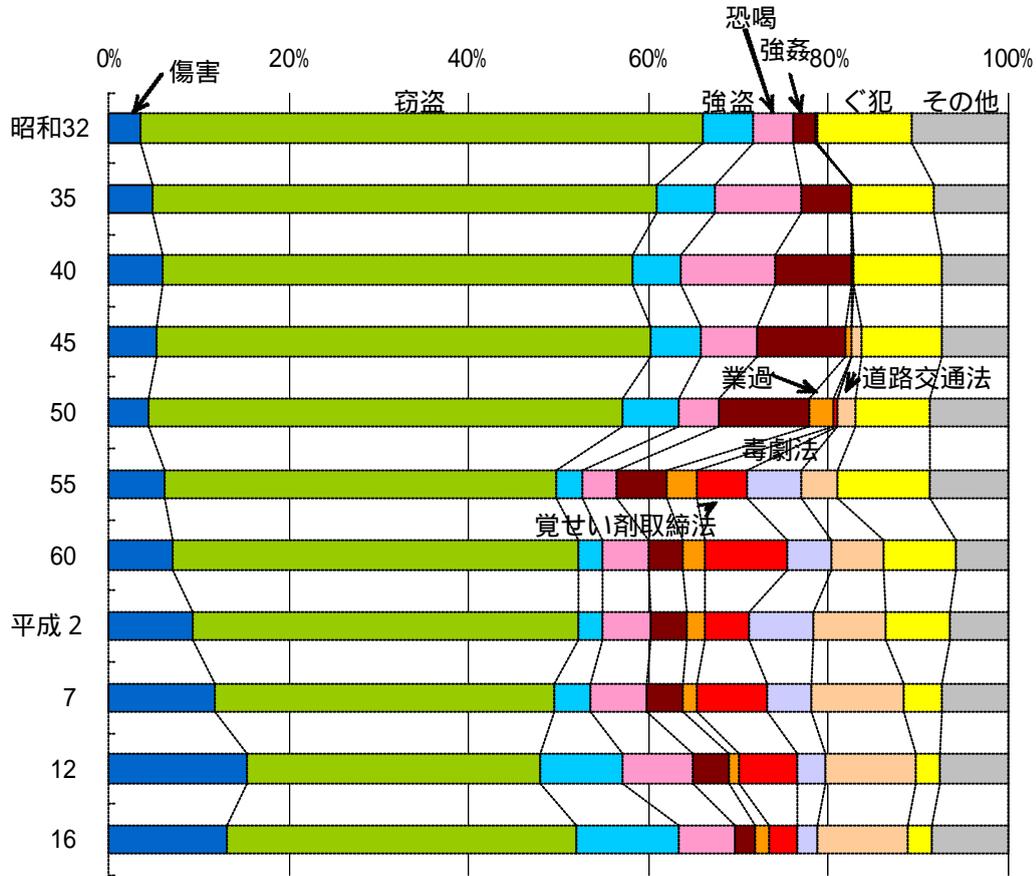
3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。

4 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。

5 罪名には、「未遂、教唆及び幫助」の各処罰規定を含む。

6 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

(3) 少年院仮退院者



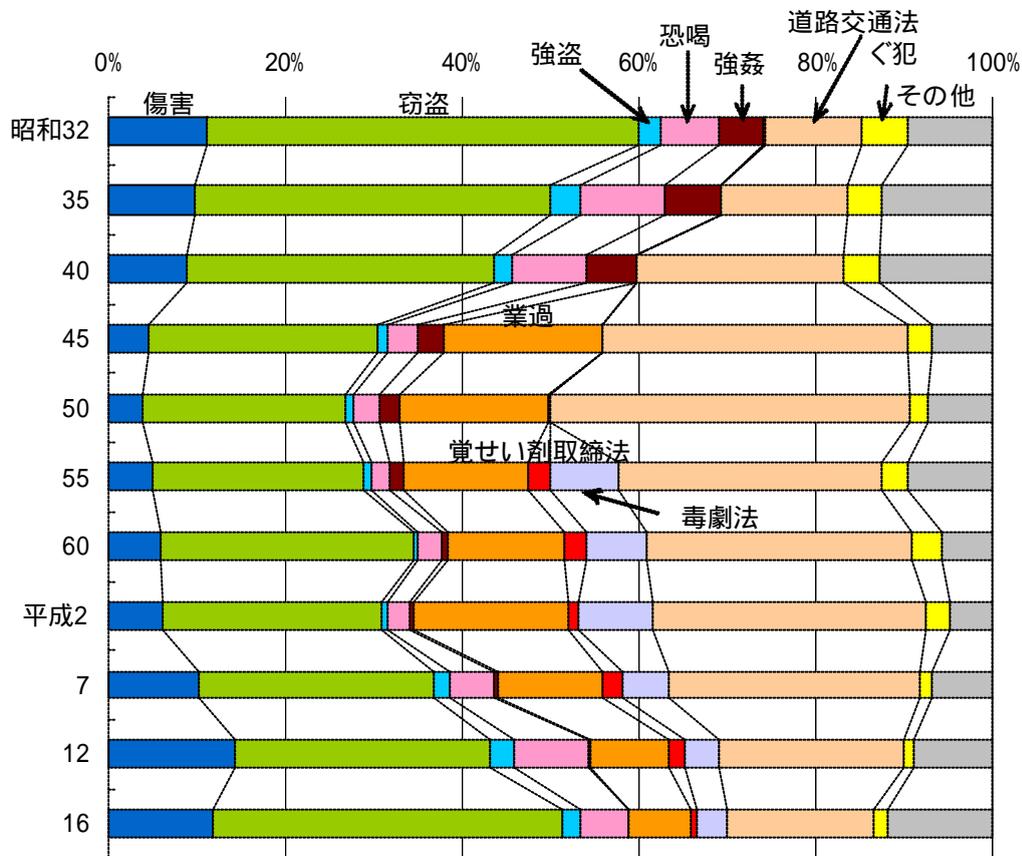
(昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	窃盗	強盗	恐喝	強姦	業過	覚せい剤取締法	毒劇法	道路交通法	ぐ犯	その他
32年	6,427	227	4,027	357	277	162	-	13	-	2	673	689
35	7,797	379	4,376	503	759	420	-	1	-	4	723	632
40	6,301	377	3,296	333	659	544	-	7	-	4	617	464
45	3,167	166	1,748	173	196	311	20	-	-	36	286	231
50	1,593	72	839	100	71	158	45	7	-	31	134	136
55	4,063	253	1,770	121	156	225	134	231	239	162	419	353
60	5,585	398	2,516	151	286	211	139	510	280	323	452	319
2	4,333	402	1,859	121	227	180	81	217	313	341	316	276
7	3,782	445	1,428	158	231	155	60	295	186	384	165	275
12	5,357	822	1,744	494	425	209	67	345	162	544	148	397
16	5,436	711	2,120	618	335	130	77	173	116	548	154	454

注1 保護統計年報による。

- 2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。
- 3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害 傷害致死」を含む。
- 4 「強盗」には「強盗致死傷」及び「強盗強姦 同致死傷」を含む。
- 5 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。
- 6 罪名には、「未遂」、「教唆」及び「幫助」の各処罰規定を含む。
- 7 本統計を取り始めたのは、「昭和32年」からである。

(4) 保護観察処分少年



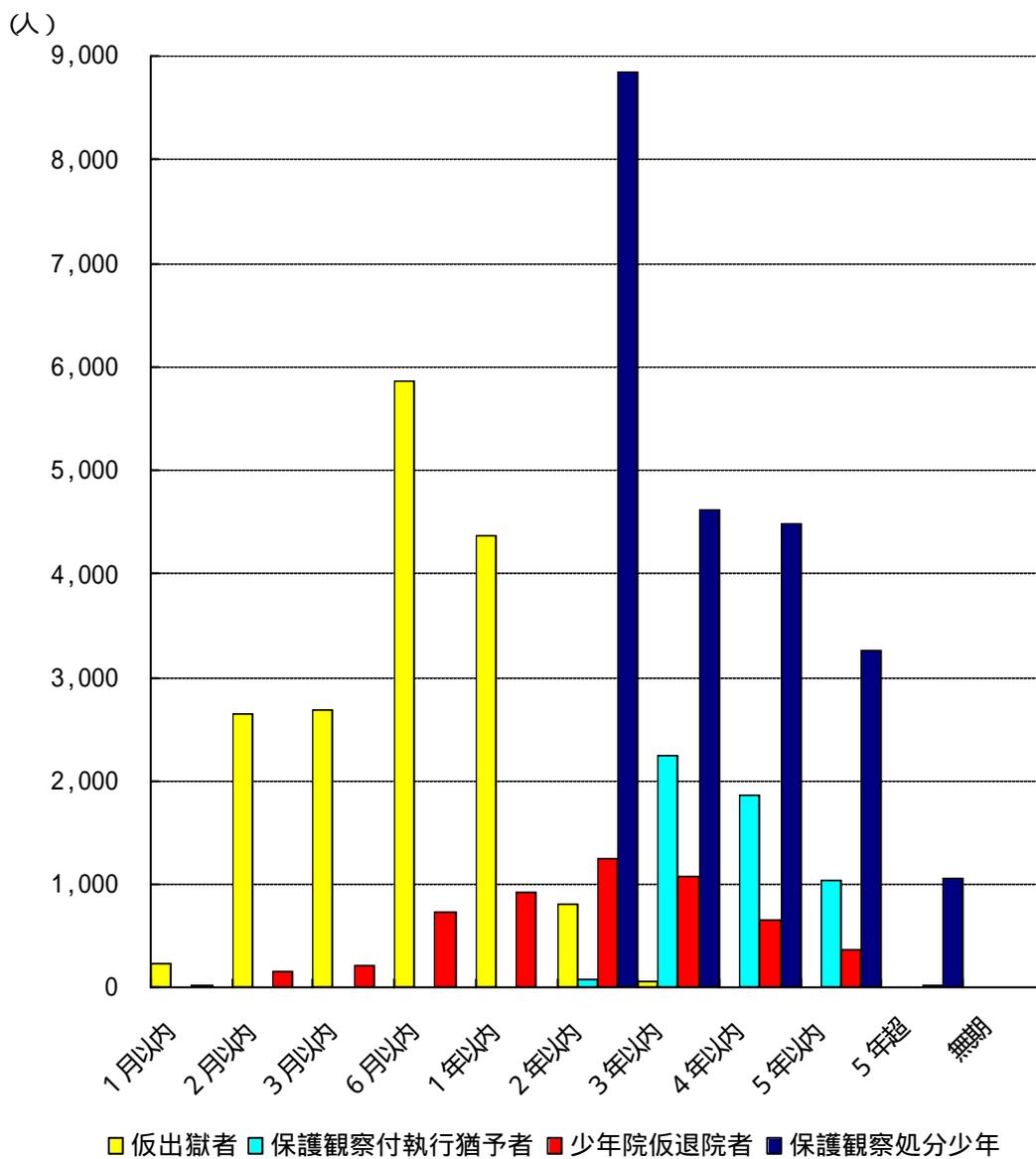
(昭和32年～平成16年)

年次	総数	傷害	窃盗	強盗	恐喝	強姦	業過	覚せい剤取締法	毒劇法	道路交通法	<犯	その他
32年	19,253	2,173	9,378	467	1,289	961	-	14	-	2,111	1,010	1,850
35	24,408	2,426	9,778	796	2,351	1,540	-	6	-	3,515	929	3,067
40	28,173	2,501	9,773	594	2,379	1,619	-	3	-	6,521	1,163	3,620
45	27,383	1,262	7,093	343	937	799	4,896	6	-	9,430	773	1,844
50	21,384	856	4,876	206	609	495	3,604	62	-	8,663	447	1,566
55	25,684	1,276	6,138	237	510	393	3,660	607	2,021	7,626	769	2,447
60	27,050	1,589	7,749	151	724	196	3,534	661	1,842	8,148	912	1,544
2	23,481	1,444	5,814	179	589	113	4,062	281	2,003	7,247	588	1,161
7	19,358	1,969	5,172	342	959	72	2,319	413	1,041	5,467	264	1,340
12	25,254	3,610	7,306	651	2,151	72	2,218	438	974	5,276	336	2,222
16	22,257	2,634	8,797	475	1,172	30	1,577	139	762	3,691	336	2,644

注1 保護統計年報による。

- 2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。
- 3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害 傷害致死」を含む。
- 4 「強盗」には「強盗致死傷」及び「強盗強姦 同致死傷」を含む。
- 5 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。
- 6 罪名には、「未遂」、「教唆」及び「幫助」の各処罰規定を含む。
- 7 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

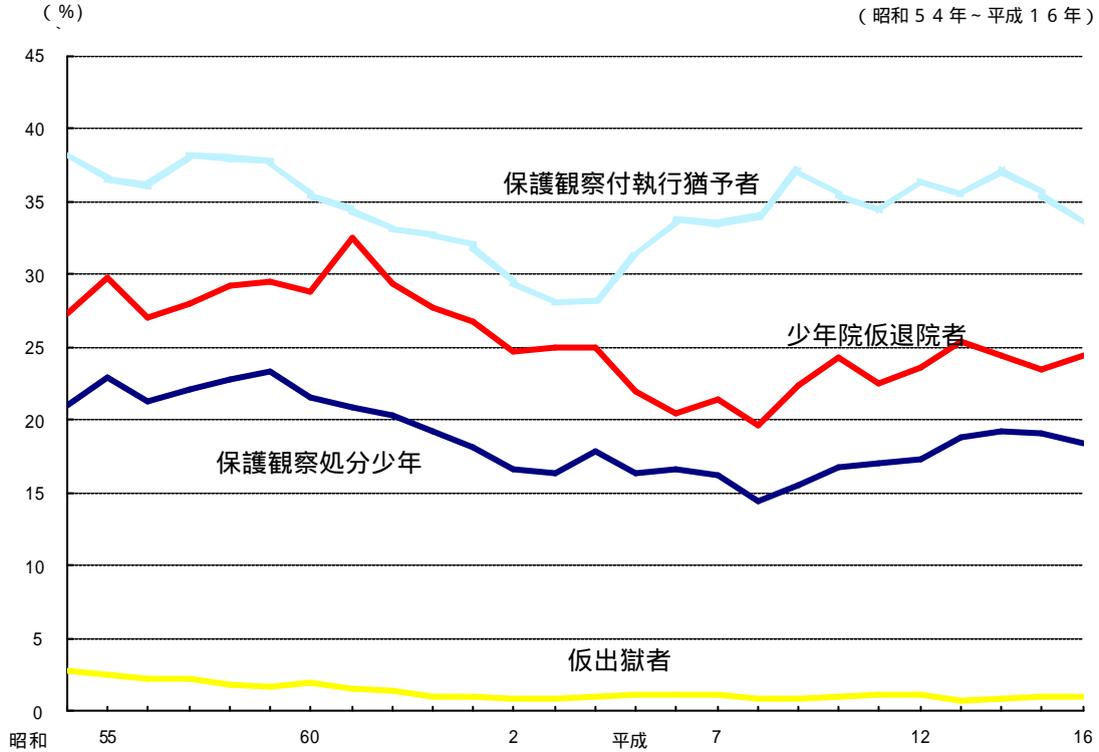
資料4 保護観察新規受理人員の保護観察期間（平成16年）



	1月以内	2月以内	3月以内	6月以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年超	無期
仮出獄者	239	2,658	2,687	5,864	4,367	809	53	7	2	-	4
保護観察付執行猶予者	-	-	-	-	-	83	2,258	1,866	1,044	-	-
少年院仮退院者	32	156	213	728	919	1,256	1,084	651	380	17	-
保護観察処分少年	-	-	-	-	-	8,857	4,609	4,488	3,254	1,049	-

注 保護統計年報による。

資料5 保護観察対象者の再処分率の推移



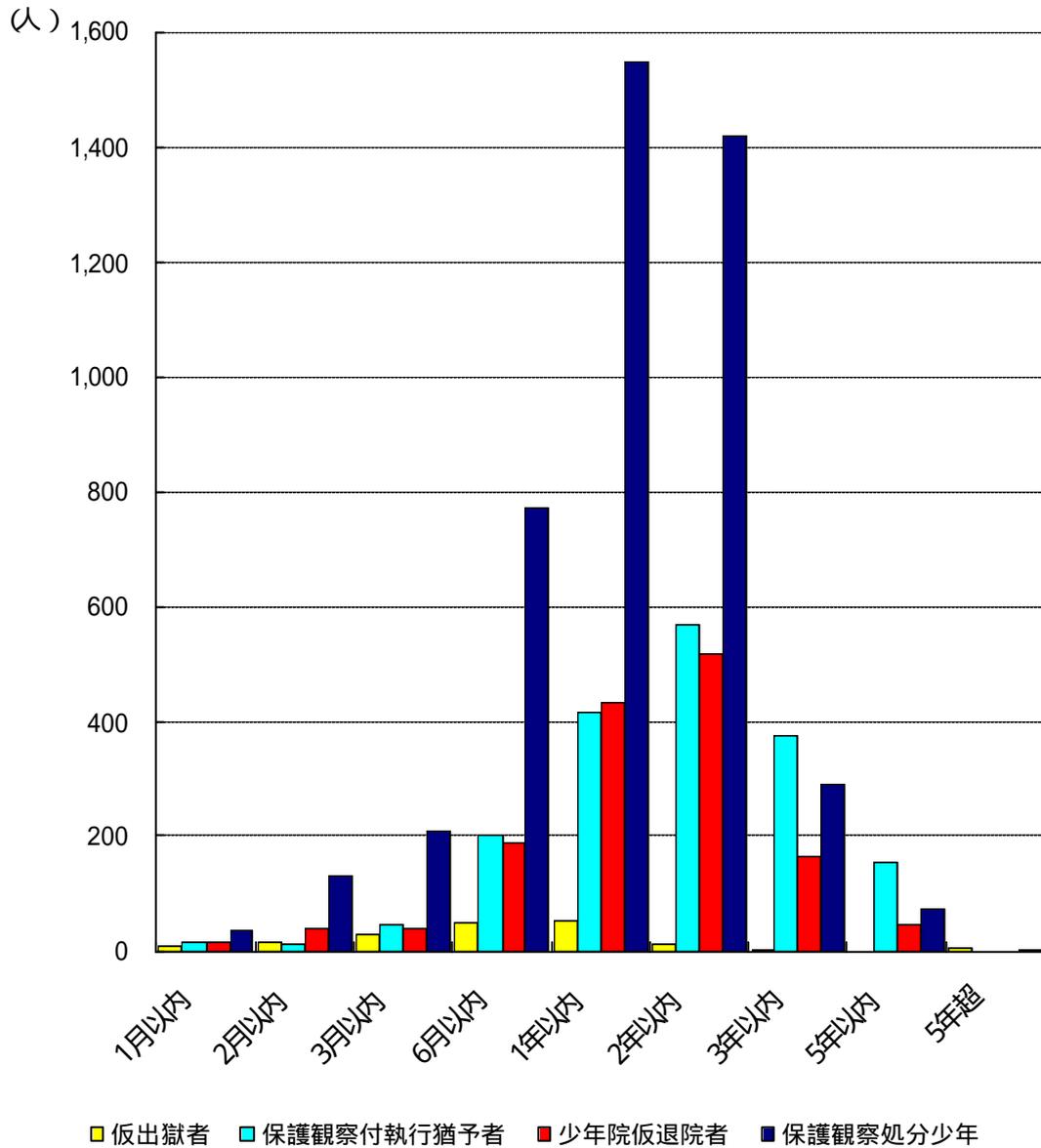
年次	仮出獄者	保護観察付執行猶予者	少年院仮退院者	保護観察処分少年
54	2.9%	38.4%	27.4%	21.1%
55	2.6%	36.5%	29.8%	22.9%
60	2.0%	35.4%	28.9%	21.5%
2	0.9%	29.4%	24.7%	16.6%
7	1.2%	33.5%	21.5%	16.2%
12	1.1%	36.4%	23.6%	17.3%
16	1.1%	33.6%	24.5%	18.5%

注1 保護統計年報による。

2 「再処分率(%)」とは、「全終了人員」のうち、保護観察中の犯罪・非行により刑事処分(実刑、執行猶予、罰金等又は起訴猶予)又は保護処分を受けた者の比率をいう。

3 昭和53年以前は、統計の取り方が異なるため、表示していない。

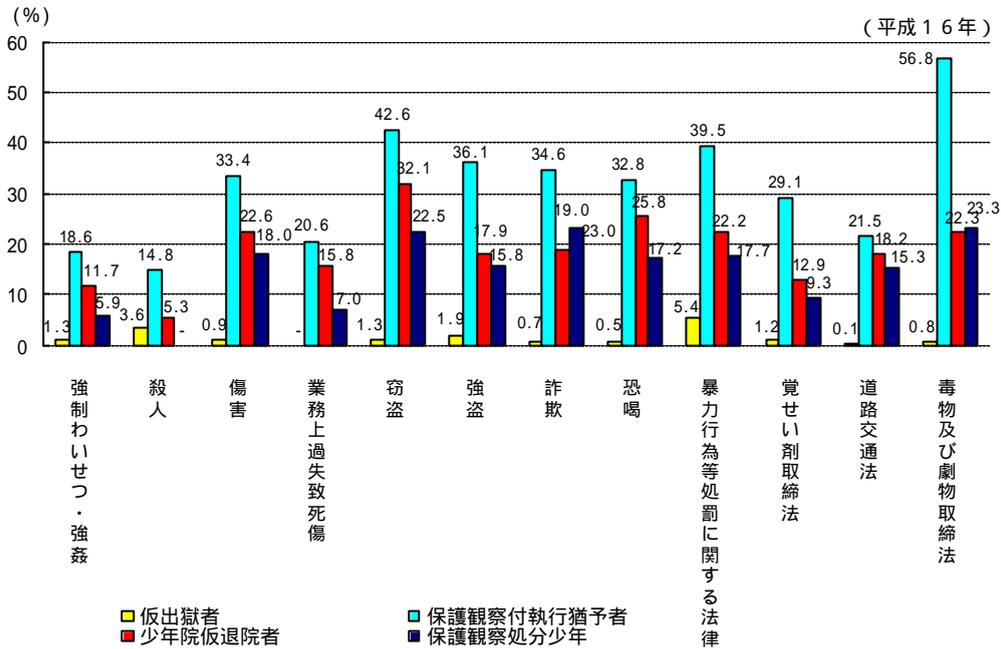
資料6 保護観察対象者の再処分までの経過期間（平成16年）



	1月以内	2月以内	3月以内	6月以内	1年以内	2年以内	3年以内	5年以内	5年超
仮出獄者	10	15	30	51	52	11	2	-	6
保護観察付執行猶予者	14	13	45	200	416	568	376	154	-
少年院仮退院者	16	38	39	189	431	517	164	47	-
保護観察処分少年	37	129	207	773	1,549	1,419	290	72	1

注 保護統計年報による。

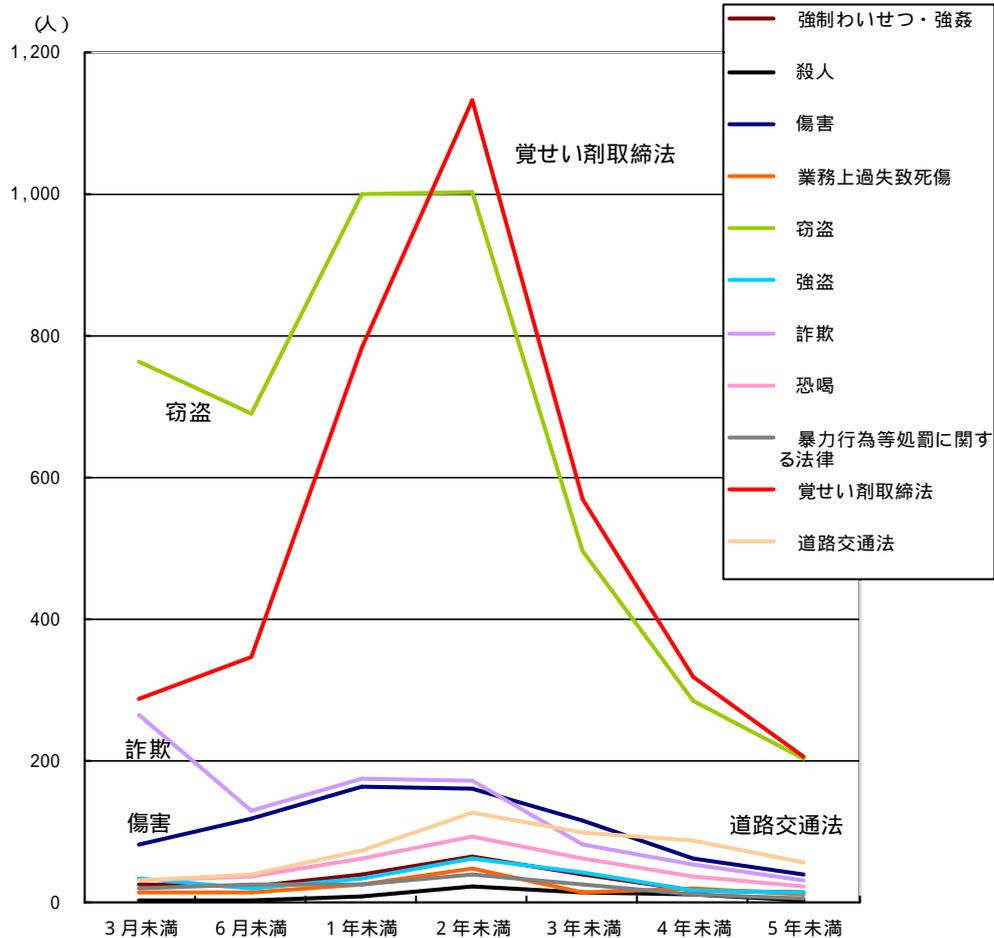
資料7 保護観察終了者の受理時罪名・非行名別再処分率



罪名・非行名	釈放者			保護観察付執行猶予者			少年院仮退院者			保護観察処分少年		
	終了	人員	再処分率 (%)	終了	人員	再処分率 (%)	終了	人員	再処分率 (%)	終了	人員	再処分率 (%)
総数	16,539	1.1	5,324	33.5	5,876	24.5	24,259	18.5				
刑法犯	10,630	1.2	3,793	36.0	4,705	25.8	18,066	19.1				
強制わいせつ・強姦	477	1.3	172	18.6	197	11.7	186	5.9				
殺人	305	3.6	27	14.8	38	5.3	3	-				
傷害	762	0.9	449	33.4	847	22.6	3,436	18.0				
業務上過失致死傷	670	-	218	20.6	95	15.8	1,783	7.0				
窃盗	5,030	1.3	1,862	42.6	2,192	32.1	8,909	22.5				
強盗	730	1.9	72	36.1	608	17.9	551	15.8				
詐欺	1,076	0.7	263	34.6	21	19.0	113	23.0				
恐喝	364	0.5	229	32.8	466	25.8	1,586	17.2				
暴力行為等処罰に関する法律	56	5.4	43	39.5	36	22.2	243	17.7				
その他	1,160	0.7	458	28.6	205	19.0	1,256	21.3				
特別法犯	5,909	0.9	1,531	27.5	1,010	16.9	5,816	16.2				
覚せい剤取締法	4,265	1.2	864	29.1	248	12.9	204	9.3				
道路交通法	796	0.1	475	21.5	577	18.2	4,341	15.3				
毒物及び劇物取締法	129	0.8	44	56.8	139	22.3	849	23.3				
その他	719	0.1	148	29.1	46	6.5	422	14.5				
く犯	161	34.8	377	23.1				

注1 保護統計年報による。
 2 罪名には、未遂、教唆、及び幫助の各処罰規定を含む。
 3 強制わいせつ・強姦には強制わいせつ致死傷及び強姦致死傷を、傷害には傷害致死及び暴行を、業務上過失致死傷には危険運転致死傷及び重過失致死傷を、強盗には強盗致死傷及び強盗強姦 同致死を、それぞれ含む。
 4 再処分率 (%)とは、全終了人員のうち、保護観察中の犯罪・非行により刑事処分(実刑、執行猶予、罰金等又は起訴猶予)又は保護処分を受けた者の比率をいう。
 5 交通短期保護観察を除く。

資料8 再入受刑者の前刑罪名別 再犯期間



(平成16年)

罪名 非行名	総数	3月未満	6月未満	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	5年以上	前刑出所前の 犯罪による再入
総数	15,499	1,800	1,631	2,645	3,194	1,698	1,016	676	2,598	241
刑法犯	9,827	1,379	1,162	1,686	1,815	974	572	392	1,688	159
強制わいせつ・強姦	308	27	23	39	66	39	18	15	78	3
殺人	117	4	3	10	24	15	13	5	43	0
傷害	963	81	119	164	162	117	64	40	202	14
業務上過失致死傷	226	14	16	27	49	16	20	11	70	3
窃盗	5,288	764	690	1,001	1,003	497	285	202	757	89
強盗	325	34	21	35	62	42	17	16	96	2
詐欺	1,094	266	129	176	171	81	53	30	167	21
恐喝	449	30	37	63	92	62	37	22	96	10
暴力行為等処罰に関する法律違反	209	21	26	26	39	26	13	7	46	5
その他	848	138	98	145	147	79	52	44	133	12
特別法犯	5,672	421	469	959	1,379	724	444	284	910	82
覚せい剤取締法	4,380	289	348	783	1,133	569	318	206	676	58
道路交通法	684	33	41	75	127	100	88	58	147	15
その他	608	99	80	101	119	55	38	20	87	9

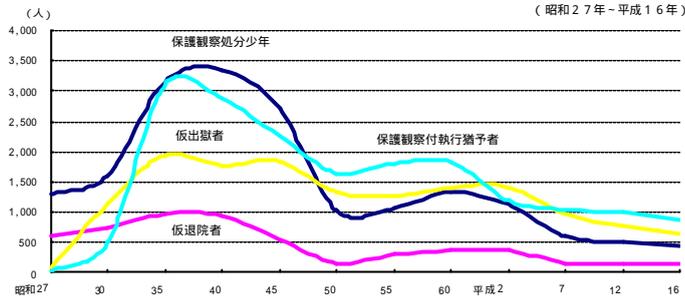
注1 矯正統計年報による(速報値)

2 罪名には、未遂、教唆、及び幫助の各処罰規定を含む。

3 「強制わいせつ・強姦」には強制わいせつ致死傷及び強姦致死傷を、「傷害」には傷害致死及び暴行を、「業務上過失致死傷」には危険運転致死傷及び重過失致死傷を、「強盗」には強盗致死傷及び強盗強姦 同致死を、それぞれ含む。

4 「再犯期間」とは、前回の刑の執行を受けて出所した日から再入に係る罪を犯すまでの期間のことである。

資料9 保護観察事件の所在不明者数及び所在不明率の推移



年次	総数			仮出獄者			保護観察付執行猶予者			少年院仮退院者			保護観察処分少年		
	年末現在 保護観察 中の人員	所在不明 者数	所在不明 率(%)												
27年	82,552	1,996	2.4%	18,242	62	0.3%	273	22	8.1%	12,736	618	4.9%	51,301	1,294	2.5%
30	72,492	3,992	5.5%	14,442	1,141	7.9%	6,012	503	8.4%	10,343	747	7.2%	41,695	1,601	3.8%
35	97,344	9,156	9.4%	12,046	1,932	16.0%	22,483	3,102	13.8%	10,471	962	9.2%	52,338	3,160	6.0%
40	102,470	8,947	8.7%	8,473	1,772	20.9%	23,649	2,882	12.2%	10,005	937	9.4%	60,342	3,355	5.6%
45	88,093	7,356	8.4%	7,975	1,831	23.0%	22,233	2,256	10.1%	4,468	553	12.4%	53,417	2,716	5.1%
50	67,830	4,152	6.1%	6,545	1,330	20.3%	21,555	1,642	7.6%	2,178	160	7.3%	37,552	1,020	2.7%
55	82,278	4,418	5.4%	6,250	1,255	20.1%	23,368	1,804	7.7%	4,620	297	6.4%	48,040	1,062	2.2%
60	92,966	4,931	5.3%	8,393	1,409	16.8%	21,430	1,829	8.5%	7,202	369	5.1%	55,941	1,324	2.4%
2	80,682	4,090	5.1%	7,423	1,412	19.0%	16,140	1,189	7.4%	5,571	365	6.6%	51,548	1,124	2.2%
7	59,061	2,741	4.6%	5,810	960	16.5%	14,375	1,038	7.2%	4,338	153	3.5%	34,538	590	1.7%
12	68,018	2,416	3.6%	6,625	773	11.7%	15,593	996	6.4%	6,977	138	2.0%	38,823	509	1.3%
16	63,534	2,061	3.2%	8,096	623	7.7%	15,687	860	5.5%	7,009	131	1.9%	32,742	447	1.4%

注1 の所在不明者数は犯罪者予防更生法第42条の2の停止者数を計上している。
 2 保護統計年報による。
 3 本統計を取り始めたのは、昭和27年からである。

資料10 罪名別 保護観察対象者の所在不明人員数

(平成17年4月末現在)

罪 名	仮出獄者のうち 所在不明の者	保護観察付執行 猶予者のうち 所在不明の者
総 数	655	906
刑法犯	589	781
強制わいせつ・強姦	7	11
殺人	27	2
傷害	12	68
業務上過失致死傷	3	16
窃盗	383	476
強盗	53	10
詐欺	61	77
恐喝	7	25
暴力行為等処罰に関する法律	0	10
その他（脅迫，放火等）	36	86
特別法犯	66	125
覚せい剤取締法	61	70
道路交通法	2	40
毒物及び劇物取締法	0	0
その他（売春防止法等）	3	15

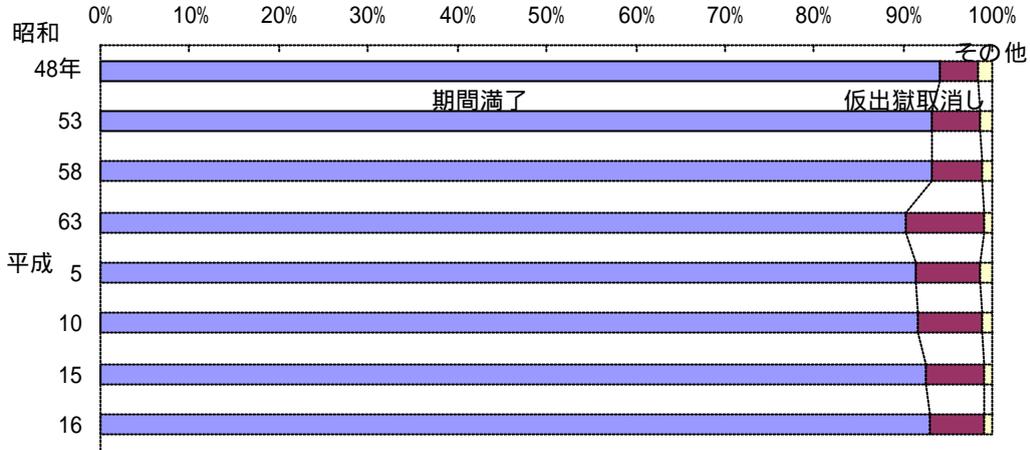
注1 保護局資料による。

2 罪名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。

3 「強制わいせつ・強姦」には強制わいせつ致死傷及び強姦致死傷を、「傷害」には傷害致死及び暴行を、「業務上過失致死傷」には危険運転致死傷及び重過失致死傷を、「強盗」には強盗致死傷及び強盗強姦・同致死を、それぞれ含む。

資料11 保護観察事件の終了事由別構成比 (昭和48年～平成16年)

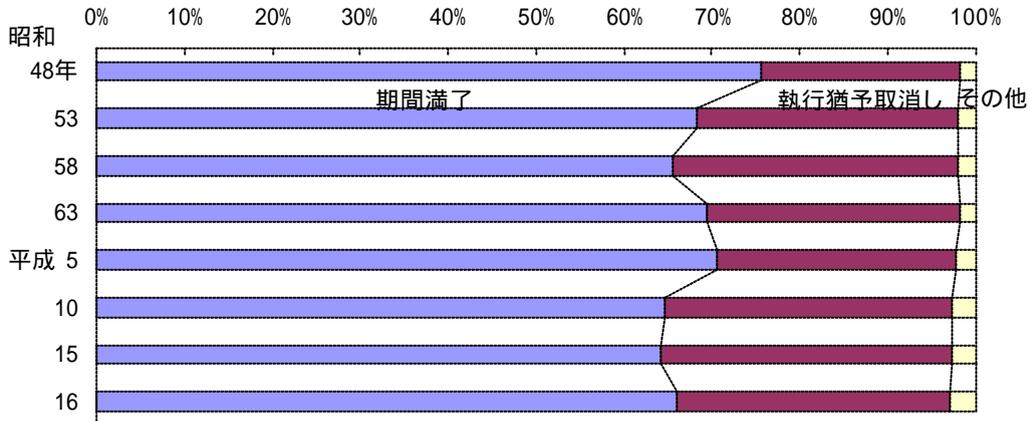
(1) 仮出獄者



(1) 仮出獄者

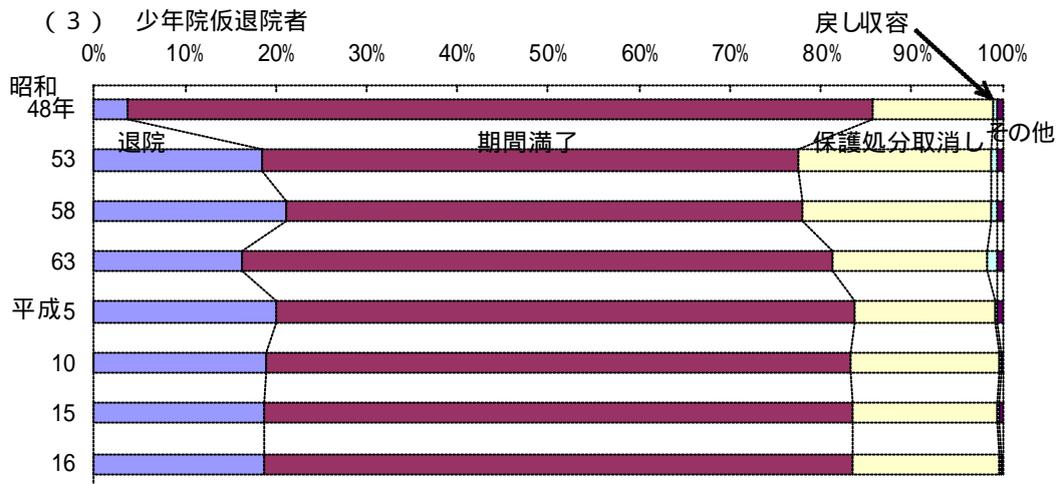
年次	期間満了	仮出獄取消し	その他
48年	15,219	682	257
53	13,406	779	188
58	15,215	908	189
63	15,607	1,489	166
5	11,655	908	182
10	11,682	917	156
15	14,417	1,030	129
16	15,383	1,021	135

(2) 保護観察付執行猶予者



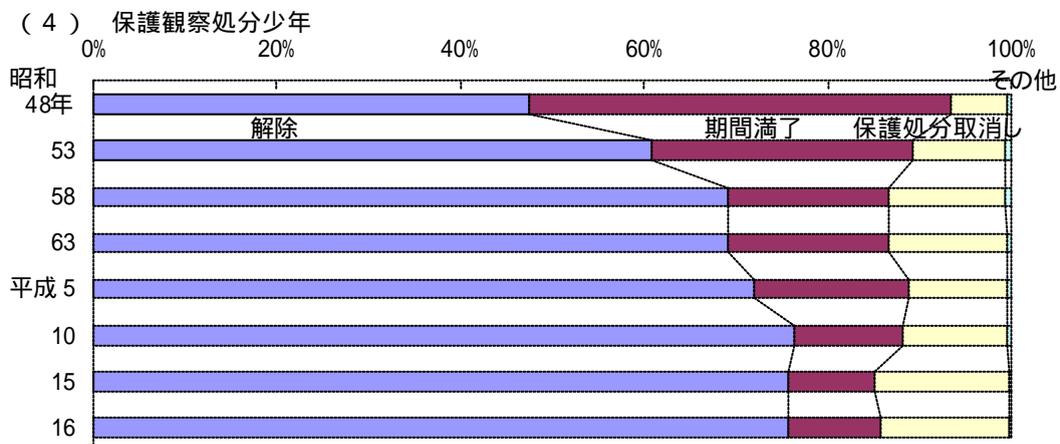
(2) 保護観察付執行猶予者

年次	期間満了	執行猶予取消し	その他
48年	5,277	1,584	123
53	5,351	2,342	148
58	5,327	2,635	147
63	4,864	2,015	120
5	3,535	1,357	113
10	3,194	1,608	128
15	3,467	1,779	145
16	3,522	1,648	154



(3) 少年院仮退院者

年次	退院	期間満了	保護処分取消し	戻し収容	その他
48年	95	2,156	348	12	16
53	1,015	3,207	1,161	39	34
58	958	2,588	947	29	24
63	445	1,775	468	27	17
5	873	2,785	679	7	26
10	1,117	3,772	961	10	16
15	1,077	3,711	913	10	20
16	802	2,765	687	7	11

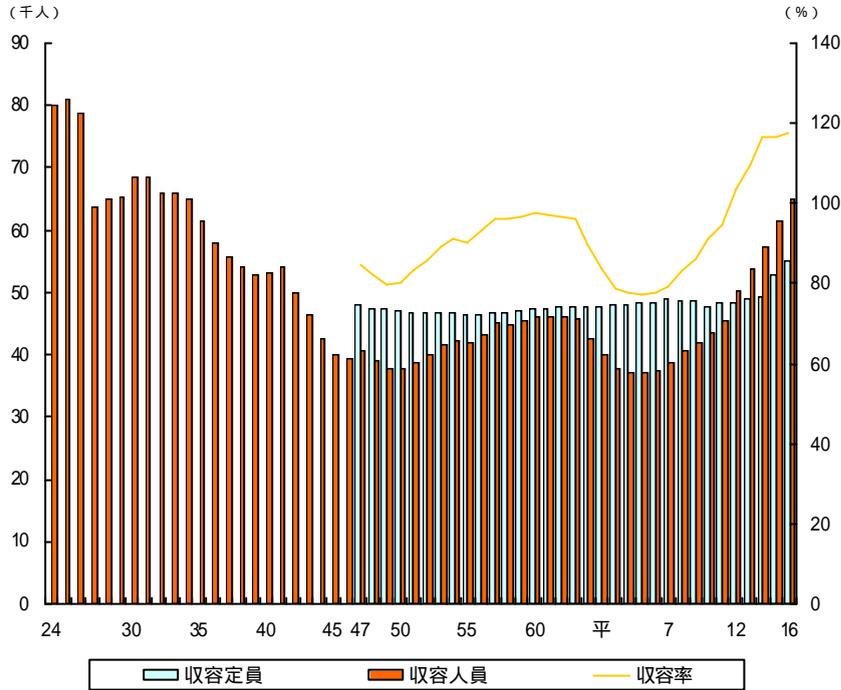


(4) 保護観察処分少年

年次	解除	期間満了	保護処分取消し	その他
48年	12,176	11,735	1,577	114
53	13,115	6,155	2,166	132
58	19,367	4,920	3,587	156
63	17,992	4,515	3,377	112
5	16,667	3,914	2,495	95
10	17,023	2,645	2,558	78
15	19,194	2,400	3,741	51
16	18,359	2,431	3,410	51

資料12 行刑施設における年末収容定員及び年末収容人員並びに
 年末収容率（いずれも既決）の推移

（昭和24年～平成16年）



年次	収容定員（人）	収容人員（人）	収容率（％）
24年	-	79,975	-
25	-	81,135	-
30	-	68,493	-
35	-	61,492	-
40	-	53,103	-
45	-	39,901	-
47	47,993	40,577	84.5
50	47,136	37,919	80.4
55	46,389	41,941	90.4
60	47,241	46,243	97.9
2	47,753	39,968	83.7
7	49,076	38,769	79.0
12	48,393	50,126	103.6
16	55,220	64,932	117.6

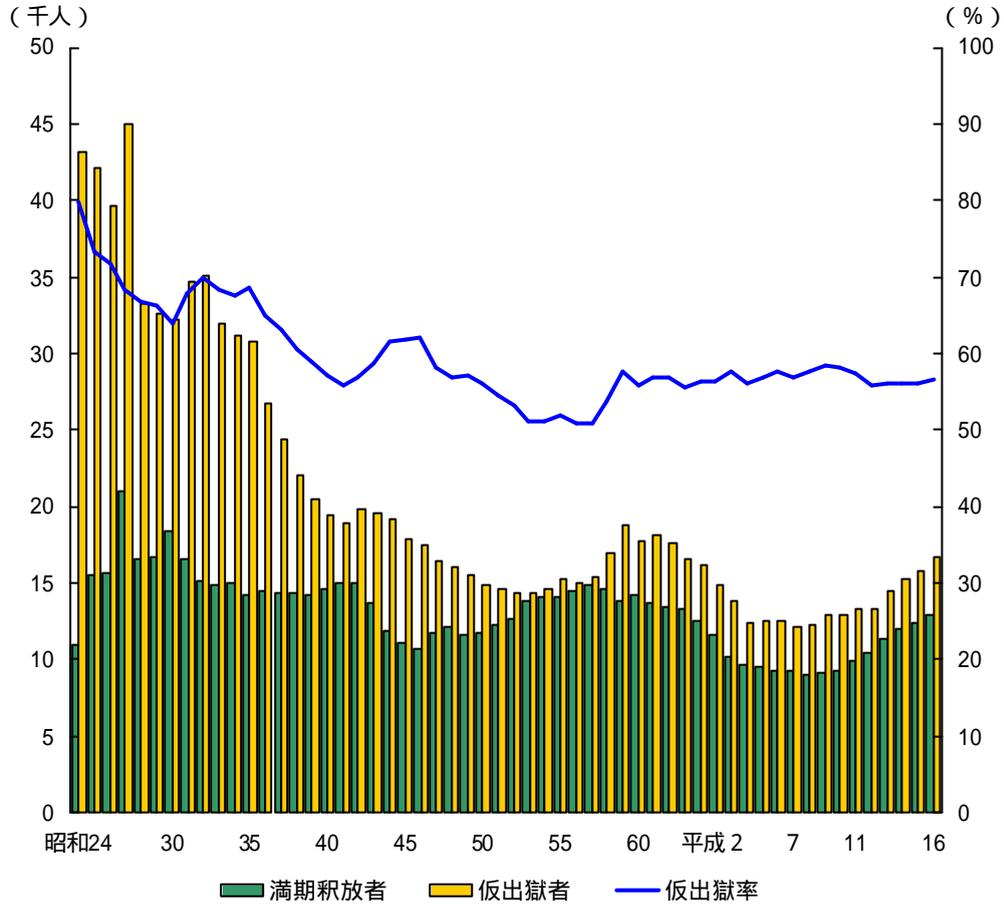
注1 法務省矯正局の資料による。

注2 既決とは、行刑施設収容者中、受刑者及び労役場留置者を示す。

注3 昭和46年以前は、未決を含む収容定員しか把握されていないので、本表には表示しなかった。

資料13 出所受刑者数及び仮出獄率の推移

(昭和24年～平成16年)



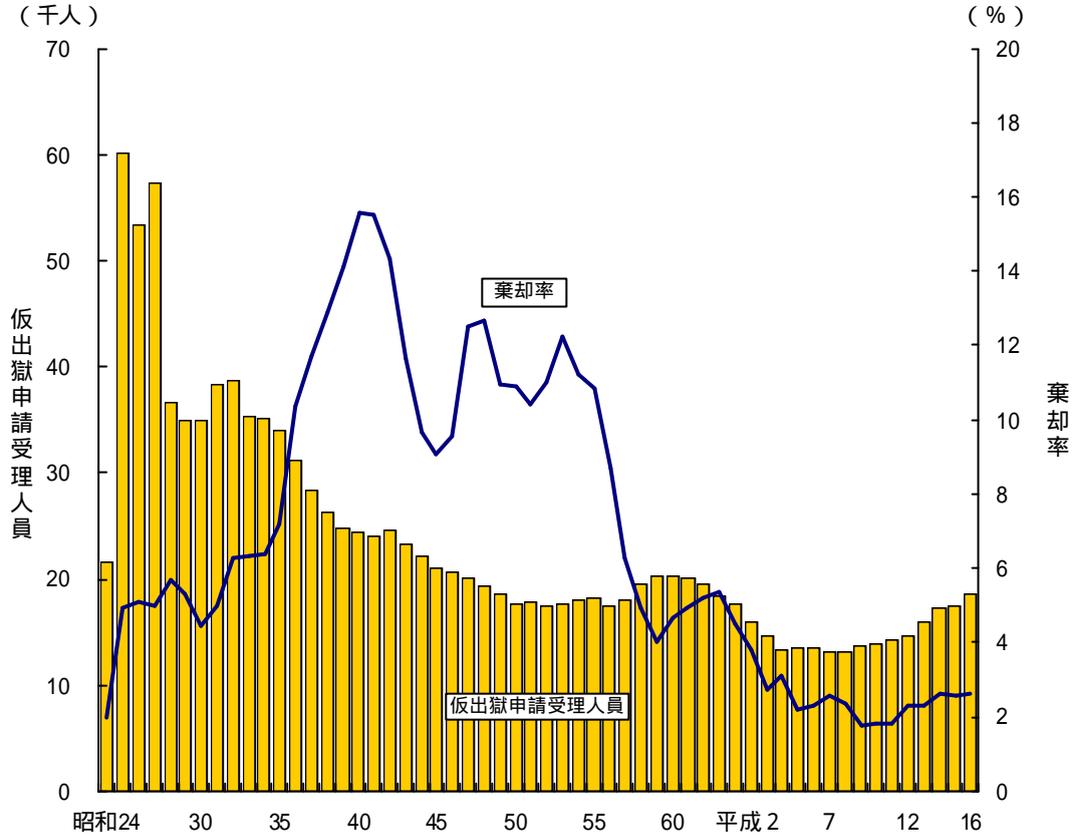
年次	満期釈放(人)	仮出獄(人)	仮出獄率(%)
24年	10,952	43,087	79.7
25	15,445	42,141	73.2
30	18,322	32,198	63.7
35	14,179	30,751	68.4
40	14,546	19,432	57.2
45	11,015	17,855	61.8
50	11,736	14,933	56.0
55	14,140	15,202	51.8
60	14,143	17,795	55.7
2	11,557	14,896	56.3
7	9,233	12,138	56.8
12	10,459	13,256	55.9
16	12,836	16,686	56.5

注1 行刑統計年報及び矯正統計年報(平成16年は速報値)による。

注2 仮出獄率 \updownarrow は、仮出獄者数 / (満期釈放者数 + 仮出獄者数) \times 100 である。

資料14 仮出獄申請受理人員及び棄却率の推移

(昭和24年～平成16年)



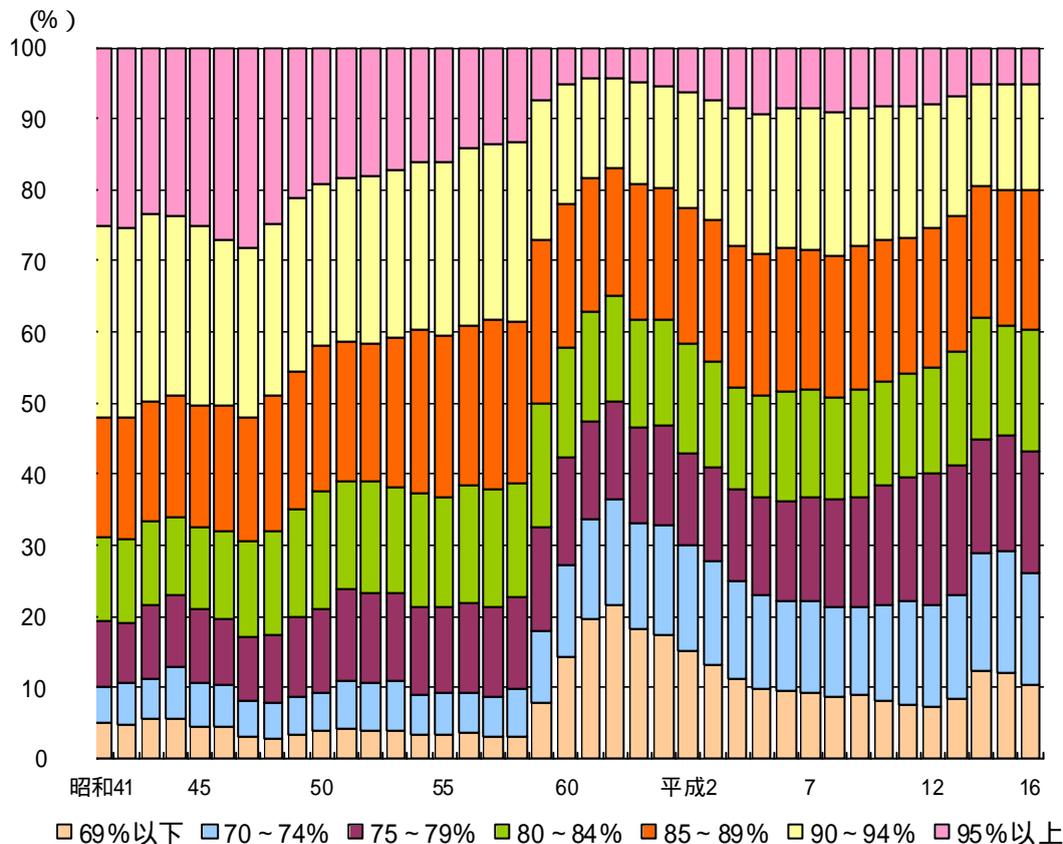
年次	仮出獄申請受理人員	棄却率(%)
24年	21,570	2.0
25	60,158	4.9
30	35,021	4.5
35	34,060	7.2
40	24,353	15.6
45	21,002	9.1
50	17,578	10.9
55	18,138	10.8
60	20,314	4.7
2	15,908	3.8
7	13,072	2.6
12	14,625	2.3
16	18,665	2.6

注1 法務統計年報,保護統計年報,行刑統計年報及び矯正統計年報(平成16年は速報値)である。

2 棄却率は、仮出獄棄却人員 / (仮出獄許可人員+ 仮出獄棄却人員) × 100である。

資料15 有期刑仮出獄者の刑の執行率の推移

(昭和41年～平成16年)



年次	0~49%	50~54%	55~59%	60~64%	65~69%	70~74%	75~79%	80~84%	85~89%	90~94%	95%~100%
41年	20	48	73	181	595	1,004	1,718	2,234	3,164	5,101	4,734
45	24	28	57	144	548	1,067	1,773	2,032	2,950	4,412	4,384
50	50	67	39	102	317	788	1,708	2,424	2,965	3,322	2,802
55	20	34	53	94	318	855	1,778	2,311	3,396	3,629	2,398
60	26	57	107	598	1,717	2,242	2,661	2,714	3,551	2,959	889
2	22	23	89	459	1,576	2,143	1,890	2,210	2,766	2,334	926
7	7	23	109	202	748	1,533	1,718	1,808	2,315	2,357	1,013
12	-	29	71	242	600	1,883	2,398	1,915	2,557	2,273	1,045
16	-	12	20	241	1,417	2,600	2,789	2,817	3,234	2,438	842

注 1 矯正統計年報(平成16年は速報値)による。

2 仮出獄取消刑の執行を受けた者(仮出獄取消刑に併せて新たな刑の執行を受けた者を含む。)は、除外している(ただし、昭和41年から昭和44年までは仮出獄取消刑の執行を受けた者を含み、その場合には取消し後の残刑期を刑期としている。)

3 2以上の刑の刑期は、そのすべてを合算したものである。

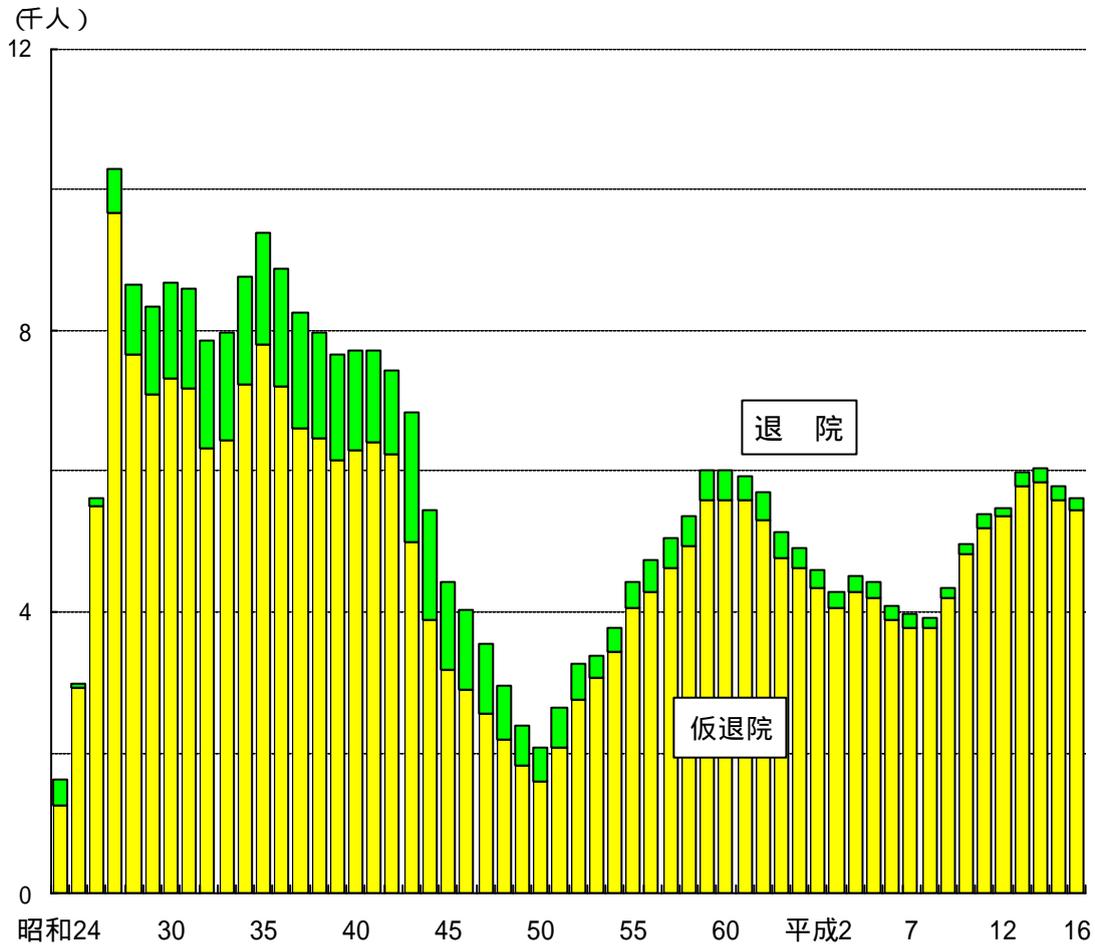
4 刑期は、未決勾留等の通算及び算入日数を控除したものである。

5 不定期刑は、長期によっている。

6 「刑の執行率」は、受刑在所期間/刑期(注4)×100である。

7 本統計を取り始めたのは、昭和41年からである。

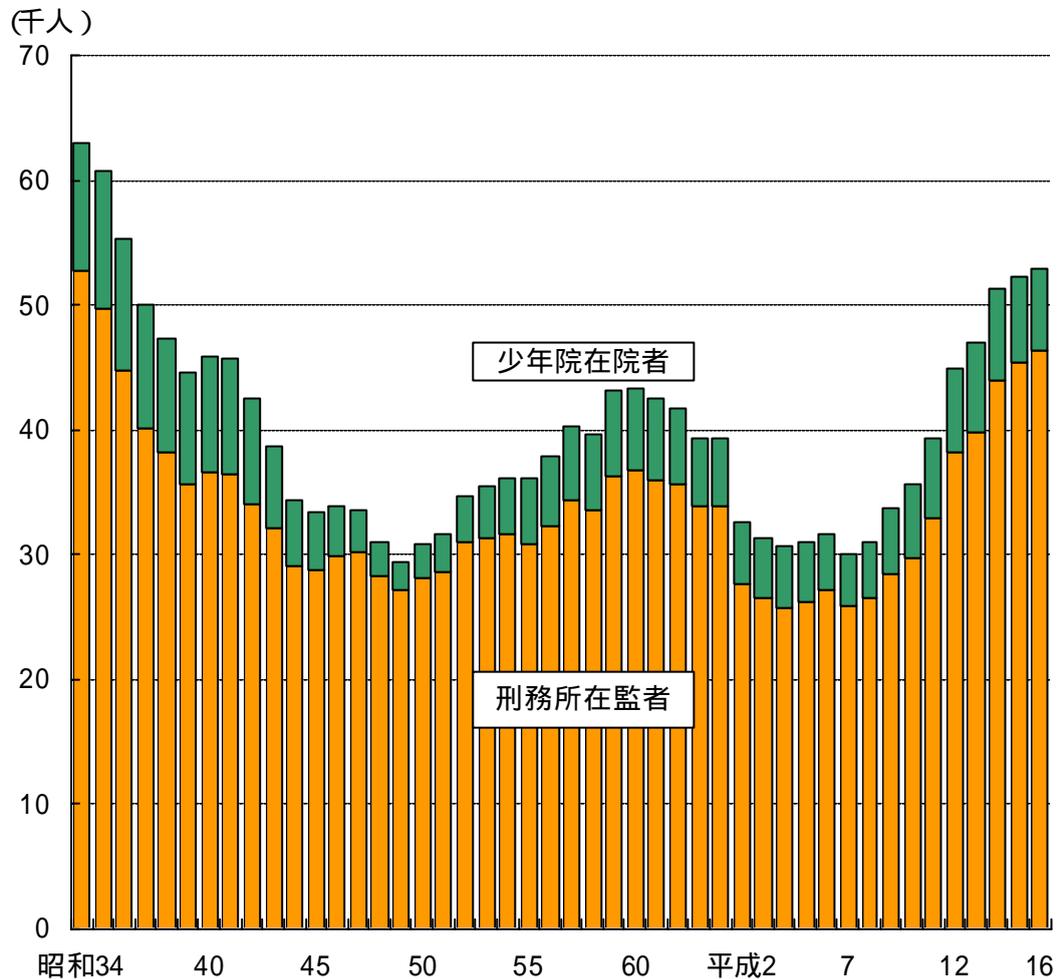
資料16 少年院からの仮退院者数及び退院者数の推移



年次	仮退院者数	退院者数	出院者総数
24年	1,242	389	1,631
25	2,915	71	2,986
30	7,304	1,384	8,688
35	7,804	1,571	9,375
40	6,310	1,407	7,717
45	3,163	1,268	4,431
50	1,594	472	2,066
55	4,061	378	4,439
60	5,585	411	5,996
2	4,333	259	4,592
7	3,784	180	3,964
12	5,357	127	5,484
16	5,436	190	5,626

注 矯正統計年報(平成16年は速報値)による。

資料17 環境調整事件の新規受理件数の推移



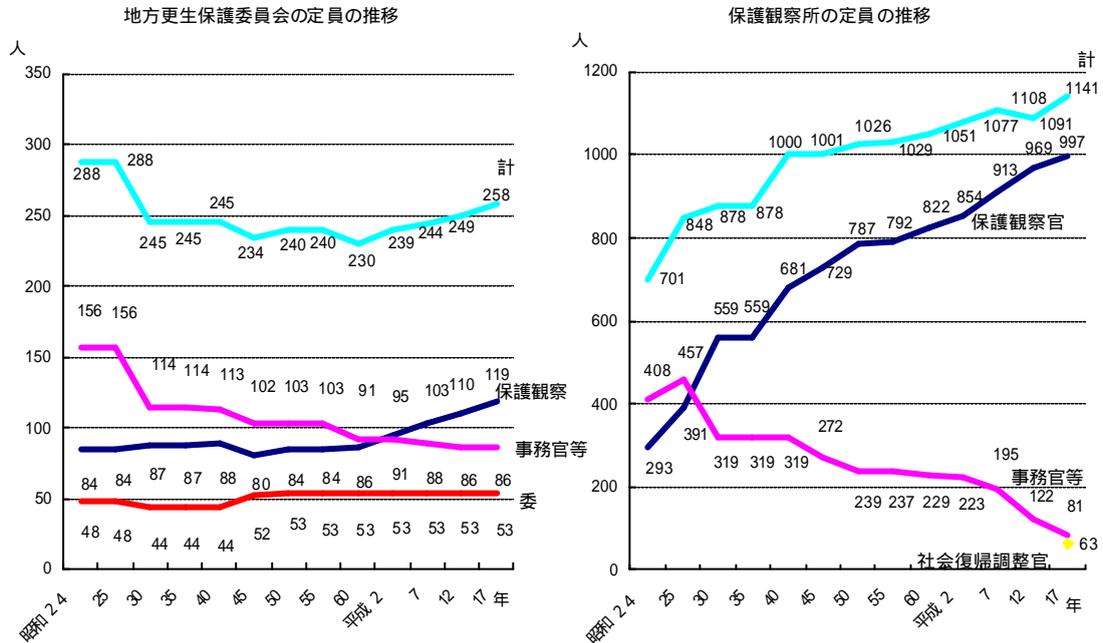
年次	刑務所在監者	少年院在院者
34年	52,731	10,354
35	49,772	11,002
40	36,640	9,287
45	28,755	4,641
50	28,158	2,681
55	30,795	5,320
60	36,664	6,619
2	27,706	4,925
7	25,819	4,246
12	38,151	6,734
16	46,444	6,483

注1 法務統計年報及び保護統計年報による。

2 本統計を取り始めたのは、昭和34年からである。

資料18 更生保護官署職員定員の推移

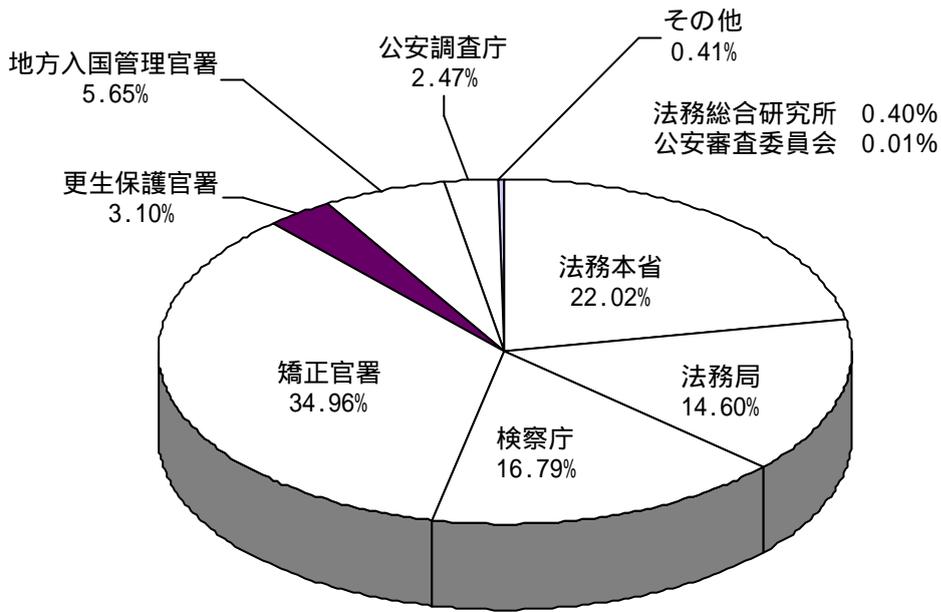
(昭和24年～平成17年)



年度	地方更生保護委員会				保護観察所			
	委員	保護観察官	事務官等	計	保護観察官	社会復帰調整官	事務官等	計
24年	48	84	156	288	293	-	408	701
25	48	84	156	288	391	-	457	848
30	44	87	114	245	559	-	319	878
35	44	87	114	245	559	-	319	878
40	44	88	113	245	681	-	319	1,000
45	52	80	102	234	729	-	272	1,001
50	53	84	103	240	787	-	239	1,026
55	53	84	103	240	792	-	237	1,029
60	53	86	91	230	822	-	229	1,051
平成21年	53	95	91	239	854	-	223	1,077
22	53	103	88	244	913	-	195	1,108
23	53	110	86	249	969	-	122	1,091
24	53	119	86	258	997	63	81	1,141

注1 地方更生保護委員会の保護観察官定数には、課長(総務課長を除く)、更生保護調査官及び分室長を含む。
 注2 保護観察所の保護観察官定数には、所長、次長、支部長及び課長を含む。

資料19 法務省予算（一般会計）の内訳（平成17年度）

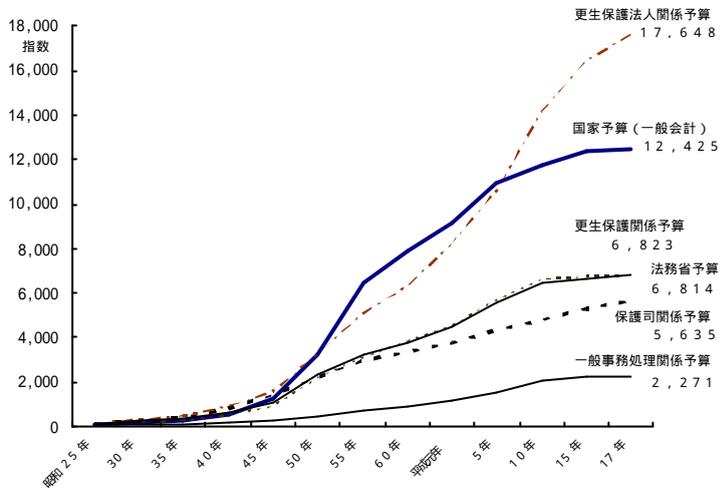


総額 620,364,147千円

(更生保護関係予算の内訳)

	予算額 (千円)	構成比 (%)
保護司関係経費	4,038,034	20.6
更生保護法人関係経費	3,448,235	17.7
協力組織関係経費	13,613	0.1
一般事務処理経費	12,013,684	61.6
人件費	10,054,651	51.5
物件費	1,959,033	10.1
合計	19,513,566	100

資料20 更生保護関係予算の推移



指 数	昭和25年	30年	35年	40年	45年	50年	55年	60年	平成元年	5年	10年	15年	17年
国家予算(一般会計)	100	150	237	553	1,202	3,219	6,439	7,938	9,134	10,940	11,743	12,366	12,425
法務省予算	100	191	271	513	896	2,151	3,117	3,839	4,536	5,705	6,623	6,752	6,814
更生保護関係予算	100	212	318	650	1,079	2,312	3,225	3,796	4,463	5,530	6,423	6,640	6,823
保護司関係予算	100	206	365	817	1,376	2,177	2,947	3,352	3,742	4,346	4,757	5,306	5,635
更生保護法人関係予算	100	294	467	889	1,545	3,232	5,076	6,307	8,238	10,619	14,178	16,446	17,648
協力組織関係予算					100	8,092	11,337	10,194	9,201	9,337	15,839	8,703	7,319
一般事務処理関係予算	100	95	116	164	240	400	723	846	1,106	1,526	2,077	2,240	2,271